

INAMI

2013・1 No.210

広報

いなみ



謹賀新年

Contents

新年のご挨拶	P2 ~ P3
平成23年度決算報告	P4 ~ P5
印南町職員の給与状況	P6
庁舎建設に関する提言書	P7
まちのできごと	P8 ~ P9
健康ひろば	P10 ~ P11
20歳がスタート！国民年金	P12
津波避難訓練	P13
いなみ掲示板	P14
人の動き・図書館通信	P15
お知らせ	P16



今月の窓口日曜一部開庁は **20** 日！

新年のご挨拶



町長

日裏 勝己

新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては新春を健やかに迎えられましたことと、お慶び申し上げます。

平素は町行政推進にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。おかげをもちまして、私も今年二月で就任一年を迎えることができます。これもひとえに皆様方の温かいご支援ご厚情の賜物と深く感謝し、お礼申し上げます。就任から今日まで、目の前に立ちただかる様々な課題と向き合っている毎日でありました。まだまだ至らない点も多々ございますが、課題の解決に向けて職員とともに全力でぶつかっていく所存でございます。

ます。印南町のさらなる発展のためにも、町民の皆様のお力添えを切にお願い申し上げます。

現在印南町では、「住民目線のまちづくりをあなたとともに」を合言葉に、「強靱で安全・安心なまちづくり」に取り組んでおります。

二〇一一年三月の東日本大震災、九月の台風一二号による紀伊半島大水害を教訓とし、防災に対する取り組みには特に力を入れてまいります。災害が発生した際の円滑な避難のために、「避難路整備」を進めます。さらに、自主防災会を中心とした地震・津波・災害に対する避難訓練の実施をよりいっそう推進し、避難経路の確認等も改めて行うとともに、「自分

の身は自分で守る」という意識を高めていただきたいと思います。

役場庁舎の建設につきましては、「印南町役場庁舎建設検討委員会」からいただいた提言書を熟読し、十分に検討したうえで、町の核となり、皆様が本当によかつたなと思っただけのような、庁舎建設を目指したいと考えております。

今後とも、「産業の振興」「福祉



議会議長

藤本 良昭

新年明けましておめでとうございます。印南町議会を代表いたしまして、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日頃は町議会に対して、深いご理解とご協力をいただいておりますこと厚く御

の充実」「防災のまちづくり」「教育の充実」「行財政改革」の五つの思いを大切にし、印南町がこれまで以上に暮らしやすい町になるよう、その実現に向けて各種施策を展開していきたいと考えております。引き続き、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝、ご多幸、ご活躍を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

礼申し上げます。

我が国の社会情勢は、内憂外患、まさに激動の時代であります。そのような中、山中伸弥京都大学教授のノーベル賞受賞の偉業は、日本国民に新たな希望をもたらす明るい話題となりました。

さて、地方議会におきましては、昨年地方自治法が改正され、その

責務はますます大きなものとなつて参りました。特に、議会基本条例につきましては、町民の皆様と議会の距離を近づけるため積極的に条例制定に取り組むことが強く求められております。

この基本条例は、これまでの議会機能の強化は勿論のこと、議会自らが町民の意思を行政に直接、反映させることをより明確にするためのルールを定めるもので、町議会も組織として今まで以上に、町民の皆様の声に耳を傾け、積極的に情報を提供していかなければなりません。

本年は、この議会基本条例の制



教育長

岡本 徹士

新年あけましておめでとございます。
町民の皆様におかれましては平成二五年の新春を健やかに迎える

定を目標に掲げ、より開かれた議会活動につとめて参る所存であり、町民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

我々、議員は、そして印南町議会は、与えられた使命を十分認識するとともに、町民の皆様のご託りに応えられるよう取り組み、「誇りあふれる郷」印南町を創っていく所存でございます。

今年には巳年、昨年の殻を捨て未来に向けて脱皮し続ける議会でありたいと考えています。

結びに、町民の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。

事、学校行事等にご協力を賜り、まことにありがとうございます。また、おかげさまで七夕コンサート、読書フェスティバル、豆マラソン等大盛況に終えることができ大変うれしく思っております。

また登下校時の交通安全指導、子どもたちへの見守りや声かけをはじめ、ゲストティーチャーとして授業の支援をしていただく等、多くの皆様方にご協力いただき、深く感謝いたしております。

今年度は、若者広場バックネット改修、清流小学校のプール新設、そして現在印南小学校の特別教室棟を建設中ですが、関係施設の整備、充実に努めております。また重点施策として「学習支援員配置事業」「総合質問紙調査・i-check事業」「教育情報化に伴うICT活用推進事業」「指導方法工夫改善実践研究事業」「実践的防災教育支援事業」等を推進しています。

現在どの学校においても創意工夫を凝らした取組を精力的に進めることによって、子どもたちは落

ち着いて学校生活を送り、総じて学力も着実に定着しています。

現在日本はもとより世界的に、回復の兆しが見えにくい複雑な状況が根底にあり、社会全体を重苦しい空気が覆っているかのような状況が続いています。そんな中、「五〇歳の若さで京都大学の山中教授がノーベル賞を受賞する」という明るいニュースもありました。わが印南町でも様々な分野で県、近畿はもとより国民体育大会をはじめ全国大会でも活躍する生徒もおり、嬉しい限りです。

しかしながら昨年は教員の不祥事により、皆様方には大変なご迷惑とご心痛を与えてしまいました。誠に遺憾であり、二度とこのようなことのないよう、教育委員会一同全力を挙げて取り組んでまいります。

本年もご支援、ご指導、ご協力よろしくお願い申し上げます。

※首長・議員は、答礼のための自筆のものを除いて、年賀状等の挨拶状を出すことを公職選挙法で禁止されています。ご理解の程お願い申し上げます。

家 計 簿

平成 23 年度 印 南 町

【決算報告】

平成 23 年度一般会計・特別会計が、12 月の印南町議会定例会において認定されました。一般会計・特別会計合わせての歳入決算額は 102 億 2,886 万円、歳出決算額は 100 億 1,605 万円となっています。



歳入総額 102億2,886万円
歳出総額 100億1,605万円

■平成 23 年度各種会計決算の総括

		歳入(収入額) (A)	歳出(支出額) (B)		歳入歳出差引額 (A) - (B)
				対前年比(%)	
一 般 会 計		66億3,846万円	64億8,145万円	14.79%	1億5,701万円
特 別 会 計	国民健康保険	13億7,396万円	13億6,785万円	10.14%	612万円
	後期高齢者医療保険	2億2,310万円	2億2,094万円	△4.98%	216万円
	介護保険	10億 481万円	9億8,456万円	13.68%	2,026万円
	簡易水道事業	6億 904万円	5億9,509万円	60.53%	1,396万円
	農業集落排水事業	7,667万円	7,337万円	△29.39%	330万円
	同和新築貸付事業	985万円	965万円	△63.52%	193万円
	宅地造成事業	2億1,521万円	2億 733万円	92.05%	787万円
	滝ノ岡専用水道事業	7,775万円	7,581万円	90.52%	194万円
合 計		102億2,886万円	100億1,605万円	18.10%	2億1,281万円

一般会計のあらまし

歳 入	66億3,846万円	歳 出	64億8,145万円
国や県からの補助金	34億5,055万円	将来のための貯金	12億0,000万円
貯金の取り崩し	12億7,756万円	道路や公共施設などの建設事業・修繕費	10億3,630万円
皆さんが納めた税金	9億2,930万円	借金の返済	7億9,350万円
国や銀行からの借金	5億6,220万円	職員の給与など	7億8,308万円
昨年度の余剰金	1億7,347万円	特別会計の資金運用に要する経費	7億5,330万円
施設の使用料など	4,953万円	光熱水費や備品の購入など	6億8,649万円
保育料や事業に係る負担金など	4,365万円	一部事務組合や団体への補助・負担金	6億3,635万円
財産の処分収入、寄付金など	3,835万円	高齢者福祉・児童福祉などへの社会保障費など	3億8,630万円
その他の収入	1億1,385万円	災害の復旧に要する経費	2億 613万円

印 南 町 の

◆平成 23 年度で実施した事業の一部を紹介します！

子どもからお年寄りまで、安心して暮らせるまちづくり

- 防災行政無線のデジタル化の整備 1億1,519万円
- 印南町体育センターの耐震改修 7,981万円
- 津井地区への防火水槽の設置 448万円
- 自主防災組織支援補助金 604万円
- 障害者(児)の地域生活のサポート 1億7,461万円
- インフルエンザ予防接種の助成 1,111万円



社会基盤の整備・調査による便利で住みやすいまちづくり

- 町営住宅の改修・整備 1,194万円
- 町道南谷山口2号線・光川本郷線・印南山口線改良工事 8,985万円
- 町道古井丹生線・崎ノ原軍道線道路改良事業 9,686万円
- 切目川多目的ダム建設負担金 1,410万円
- 印南・山口・元村・美里・川又地区の一部の地籍測量調査 1億8,559万円
- 印南S Aバス停・駐車場の整備 939万円

いなみの自然環境を支えるまちづくり

- 小型合併処理浄化槽の設置への補助 1,355万円
- PTAによる新聞・雑誌・段ボールの回収に対する奨励金 118万円
- ごみ集積施設設置費・家庭用生ごみ処理機購入に対する補助 48万円



子育てしやすいまちづくりと若者定住促進

- 稲原・切目・清流小学校ランチルームの空調整備 1,960万円
- いなみっ子交流センター(旧印南幼稚園)の改修 4,178万円
- 若もの広場テニスコート芝生化等の整備 2,756万円
- 若者定住促進賃貸住宅等家賃助成事業 188万円
- 若者定住促進新築住宅等取得助成事業 1,000万円

農林水産業の活性化を支援するまちづくり

- 新システムの確立とわさび田の復旧によるわさび生産の復興 1,219万円
- 中山間地域における担い手育成による農業生産の維持 2,010万円
- 野生鳥獣による農作物への被害の軽減を図る 2,223万円
- 森林組合による森林施業の現況調査や歩道の整備への支援 652万円
- 農業用施設整備により、農業生産の維持管理の適正化を図る 297万円
- 漁港維持管理費・水産業の振興費 917万円



災害復旧事業

- 農地農業用施設の災害復旧費 5,790万円
- 道路河川の災害復旧費 1億2,298万円
- 漁港施設の災害復旧費 1,733万円

お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120

町職員の給与の状況

町職員の給与などについて、広くその内容を理解していただくために、次のとおり公表します。

記載しています給与などは、すべて税金や各種保険料を差し引く前の額で、いわゆる手取り額ではありません。

(1) 職員の平均給料月額と平均年齢（各年4月1日現在）

		一般行政職		技能労務職	
		平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
参考	印南町職員（平成24年）	309,700円	44.5歳	259,100円	55.0歳
	印南町職員（平成23年）	315,200円	45.0歳	256,100円	54.5歳
	国家公務員（平成23年）	327,200円	42.3歳	283,900円	49.5歳
	和歌山県職員（平成23年）	338,200円	42.8歳	339,000円	50.3歳

※技能労務職とは、用務員、学校給食調理員のことです。

(2) 職員の給与の内訳（各年度当初予算）

	職員数 A	給与費				1人当り給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
今年(平成24年)	84人	311,137千円	32,279千円	109,727千円	453,143千円	5,395千円
昨年(平成23年)	89人	334,918千円	33,541千円	117,799千円	486,258千円	5,464千円
増減	△5人	△23,781千円	△1,262千円	△8,072千円	△33,115千円	△69千円

※職員数には、臨時的任用職員は含んでいません。

(3) 一般行政職の初任給（平成24年4月1日現在）

区分		一般行政職	
		印南町	国
大学卒	初任給基準額	172,200円	I種 181,200円 II種 172,200円
短大卒	初任給基準額	152,800円	152,800円
高校卒	初任給基準額	140,100円	140,100円

(4) 特別職の報酬等

区分		給料月額等
給料	町長	720,000円
	副町長	590,000円
	教育長	530,000円
報酬	議長	300,000円
	副議長	240,000円
	議員	230,000円
期末手当	6月期	1.225月分
	12月期	1.375月分
	計	2.600月分

※町長の給料については、町長の給与の特例に関する条例により、平成24年7月1日～平成28年2月23日の期間、100分の10に相当する額を減じた額（648,000円）を支給しています。

(5) 期末勤勉手当・退職手当（平成24年）

区分		印南町	
期末勤勉手当	支給期	期末手当	勤勉手当
	6月期	1.225月分	0.675月分
	12月期	1.375月分	0.675月分
	計	2.600月分	1.350月分
退職手当	勤続年数	自己都合	勤奨・定年
	20年	23.50月分	30.55月分
	25年	33.50月分	41.34月分
	35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分

(6) 職員の級別職員数の状況（平成24年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事	主査	係長	課長補佐	副課長	課長	参事	
職員数	21人	10人	14人	11人	15人	13人	0人	84人
構成比	25.0%	11.9%	16.7%	13.1%	17.8%	15.5%	0.0%	100.0%
平均年齢	30.1歳	38.0歳	46.8歳	53.3歳	53.5歳	54.1歳		
平均給料	194,500円	251,000円	316,800円	366,500円	377,700円	399,400円		

※印南町の給与条例に基づく給料表区分による職員の占める割合を示しています。

※級の下に表示した職務内容は、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

(7) 部門別職員数の内訳（各年4月1日現在）

部門	職員数		増減	摘要	
	23年	24年			
一般行政部門	70人	65人	△5	本庁	
特別行政部門	教育	12人	11人	△1	教育委員会事務局・小中学校用務員 公民館
公営企業等 会計部門	水道	2人	2人		簡易水道
	下水道	0人	0人		農業集落排水
	その他	5人	6人	1	国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療
	小計	7人	8人	1	
合計	89人	84人	△5		

※職員数には、臨時又は非常勤職員は含んでいません。

お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120

印南町役場庁舎建設検討委員会から 庁舎建設に関する提言書が提出されました

印南町役場庁舎の建設等に関する調査及び検討を行うため、印南町区長連絡協議会、民生児童委員協議会、老人クラブなど、町内の様々な団体の代表ら17名で組織した印南町役場庁舎建設検討委員会から庁舎建設に関する提言書が昨年11月30日に日裏町長へ提出されました。

これまで5回にわたって検討を重ねた結果をまとめた提言書は、庁舎移転の有無をはじめ、庁舎建設にあたっての基本的な考え方、拠点施設としての重要性などを示した提言内容となっています。



▲西田委員長（右）から提言書を受け取る日裏町長（左）

提言内容全文

平成24年11月30日提出

1. 現庁舎を耐震補強で対応するのか、または別敷地に新庁舎を建設するのかを比較検討いたしました。多額の財源を投じて耐震補強を行っても、現庁舎の現状から、建物の老朽化や耐震性、災害発生時の防災拠点としての機能、バリアフリー化に対応できていないこと、海拔3.9mで津波浸水想定区域に位置していることなどから、十分な庁舎機能が果たせないという結論に至りました。よって行政及び防災の拠点と成るべく、高台への庁舎移転について早期に取り組んでいただきたい。
2. 昨年3月11日の東日本大震災は、未曾有の被害をもたらすとともに、社会、経済に大きな影響を与えました。また地方自治や住民サービスの根幹である庁舎は防災・災害復興の拠点施設であり、新庁舎建設は喫緊の事業であると認識されます。今後の実施設計業務・庁舎建設事業を遂行するにあたり、町民にわかりやすい計画を着実に推進されるよう努めていただきたい。
3. 庁舎の建設位置については、新たな場所を求める場合、地権者の同意さらに財源・時間が必要となること、また町有地の有効活用という観点からも、※現時点での計画位置が基本的かつ現実的であると考えます。また建設に当たっては、目的の違う施設が3施設集中することになり、通行の安全性が懸念されますので、万全な交通安全対策に努めていただきたい。またそのことを含めた、周辺整備及び周辺道路の通行の安全対策に取り組んでいただきたい。
※現時点での計画位置・・・印南町大字山口150付近、通称「かえるの里」
4. 庁舎の高台移転については、早期に取り組まなければならない重要施策であるが、町の人口及び職員数も減少することが予想されますので、適切な規模の庁舎建設に努めていただきたい。また庁舎建設には多額の財源が必要であることから、コストの削減・財源の確保に努めるとともに、町民が納めた税金をできるだけ節約し、かつ若者世代へ負担を残さないよう努めていただきたい。
5. 庁舎は、町政全般にわたる中心的な行政拠点であり、町民サービスの向上という観点からも、町民に親しまれ、全ての来庁者が平等に庁舎を利用できるように、バリアフリー化・ワンストップサービス等に対応できる庁舎建設に取り組んでいただきたい。さらに町民の利便性を尊重するとともに、事務の効率化が図れるよう柔軟に対応可能な庁舎となるよう取り組んでいただきたい。
6. 現計画地については、杭の打設により強度は保てるとのことですが、やはり盛土部ということで地盤の沈下等が懸念されます。庁舎は今後長年にわたり、町のシンボルとなり、住民サービスの根幹となり、また防災の拠点となる施設であることから、地盤が強固でより安全な場所に建設できるように、周辺用地も含めた中で建設地の選定に取り組んでいただきたい。また、駐車場を含めた敷地の面積が狭く感じることで、また浸水が想定される区域の公共的な施設の高台移転にも対応できるように、周辺用地も確保していくという計画が必要であると考えますので、今後の計画の中で、借地ということも含め用地の確保に努めていただきたい。

お問い合わせ先 総務課 ☎42-0120

まちの できごと

かえる座公演！



12月2日

◀ 印南バアチャン・ダンスの面々、華麗なダンスを披露!!

いなみ町秋の文化祭演芸部門「かえる座」が印南町公民館で開催されました。総勢 90 名の出演者が大正琴、ダンス、カラオケ、舞踊、ギター、落語など様々な演目を披露！一生懸命がキラリと光る楽しい舞台に来場者も大満足の様子でした。

カックン、エルちゃん登場！



11月22日

◀ ゆるキャラ総出で出迎え

日高港に入港した大型豪華客船「にっぽん丸」の歓迎式典に「カックン」「エルちゃん」が紀の国わかやま国体のマスコットキャラクター「きいちゃん」とともに登場！周辺市町村、団体のゆるキャラも勢揃いして「にっぽん丸」を歓迎しました。

第 7 回印南町ゴルフコンペ



12月4日

◀ グリーン上で繰り広げられる熱戦

紀南カントリークラブで第7回印南町ゴルフコンペが開催されました。7時25分からスタートした総勢47組183名の参加者が腕を競い合いました。またクラブハウス内では印南町特産品の直売コーナーも置かれプレー後の参加者でにぎわっていました。

いなみ町秋の文化祭



11月23日
~24日

◀ 作品展示会場内の様子

「いなみ町秋の文化祭」が印南町文化協会主催で開催されました。国宝「切目懐紙」の写真も掲載されている貴重な写真集「熊野懐紙」の展示や、鯉節削り体験、男の料理体験など印南町の歴史や文化が盛りだくさんのイベントでした。

第 2 回いなみこども園の生活発表会



12月6日
8日

◀ あやめ組の劇「十二支のはじまり」

劇やダンスに合唱、楽器演奏と日頃の練習の成果を発表する、いなみこども園の生活発表会が、6日には祖父母向け、8日には保護者向けで開催されました。一生懸命演技する園児たちの、成長したほほえましげな姿を、多くの来場者がうれしそうに眺めていました。

わかやま冬の交通安全運動



12月1日
~10日

◀ チラシ、反射材などの啓発促進品を配る交通安全運動推進協議会員

12月1日から10日までの10日間はわかやま冬の交通安全運動期間です。初日の1日には印南町交通安全運動推進協議会が御坊警察署員の協力を得て、Aコープいなみ店前で買い物客に交通安全を呼びかけました。

第4回印南かえるのフェスティバル

11月18日（日）第4回印南かえるのフェスティバルが開催されました。会場は印南漁港内で、町内外あわせて約1万人の来場者があり、豆むき大会や乗馬体験、漁船クルージング、イモほりなどのイベント会場は多くの人でにぎわっていました。

特設ステージ上では、より「ゆるキャラ」らしくリニューアルされた「カックン」「エルちゃん」が、Shinoさんの「親子がえるは何みてる」に合わせ、素敵なダンスを披露！！子どもたちから変わらない歓声を受けていました。その他ステージ上ではにしゆきさんのミニライブやかえるのフェスティバル出店団体による「出店PR歌合戦」などが行われ、盛り上がりを見せていました。

①オープニングを飾った勇壮な山口太鼓 ②豆むき大会優勝の薫科さん ③イモほりで大収穫 ④リニューアルされたカックンとエルちゃん（写真はカックン） ⑤司会進行も務めた西ノ地出身の歌手Shinoさん ⑥港を出港しクルージングへ向かうせいゆう丸 ⑦熱唱する桜川出身の歌手にしゆきさん



サッカースクールを開催！

12月1日（土）和歌山県サッカー協会主催、いなみこども園の4・5歳児を対象としたサッカースクールが印南町体育センターで開催され、11名の園児が参加しました。

サッカーボールを使った準備運動をした後、ドリブルやシュートの練習をしました。最後に試合を行い、今回初めてサッカーを経験する園児同士はすぐに打ち解け、笑顔で走ったり、時には真剣な表情でボールを蹴ったりと、サッカーを楽しそうにプレーしていました。



▲試合前のあいさつ



▲リフティングに挑戦！！



▲ゴール目がけて！！



▲ボールはあっちだ！！



▲作戦会議中？

情報をお寄せください！

「広報いなみ」では、皆様からの情報をお待ちしています。地域の出来事や話題、町内で活動しているグループやサークル、笑顔が輝いている方や頑張っている方をご紹介ください。お問い合わせ先 秘書政策室 ☎42-1736

健康ひろば

運動deリフレッシュ教室 場所 保健センター

◆1月11日(金)・25日(金) 午後7時30分から1時間程度

～寒くなっても 体も心もホットに いきましょう！～

※25日(金)は「お腹すっきりスリム教室」との合同開催になります。

※子どもの健診・健康相談、はつらつママ教室は、対象の方に個別通知します。

つれもて健診の申し込み締め切りは 1月7日(月)です！

昨年4月から健診を受けていない方、お申込みお待ちしております。

日時	場所	内容
1月20日(日) 午前7時30分～午前9時	保健センター	特定健診(国保の方のみ) 胃がん検診・大腸がん検診 肺がん検診・乳がん検診

インフルエンザ予防接種の助成について

65歳以上の方には9月末にハガキ通知をしていますが、接種の期限は1月31日(木)までです。

65歳未満の方は、1月31日(木)までの接種に限り、1,000円の助成が受けられます。接種をご希望で、まだ申請されていない方はお急ぎください。助成券の発行も1月31日(木)までです。助成の申請は、保健センター及び住民福祉課窓口で行っています。

いまいちど、ご確認ください

あ！忘れてた！ってことはありませんか？

今年4月以降に子宮がん検診・乳がん検診をお申込みいただき、ピンクの受診券、また歯周病検診の白い受診券をお持ちの方、受診はお済みでしょうか？また、子宮がん・乳がん・大腸がんの各クーポン券をお持ちの方もこの機会に是非とも受けてみませんか？期日は3月31日までですが、早めの受診をお勧めします。

そして、こんな あなたも・・・

去年の夏、つれもて健診を受診されて医療機関受診を勧められた方、もう受診されましたか？「忙しかったので、つい日が過ぎてしまった」「結果が怖くて・・・」「どうせ、たいしたことないと思うし」「去年もひっかかって病院へ行ったけど、何ともなかったし・・・」いろいろな理由があるかも知れません。でも、そのまま放っておいては、せっかく健診を受けた意味がなくなります。健診は、自分の健康を確認するために、また早期発見・早期治療で健康に過ごすための第1歩にすぎないのです。未受診の方は、機会を作って医療機関に行きましょう。

1月		
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	つれもて健診 申し込み締め切り
8	火	
9	水	倒れんジャー
10	木	1歳6か月児健診
11	金	運動deリフレッシュ教室
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	倒れんジャー
17	木	
18	金	お腹すっきりスリム教室
19	土	
20	日	つれもて健診 (保健センター)
21	月	乳幼児健康相談
22	火	
23	水	倒れんジャー はつらつママ教室
24	木	
25	金	献血 お腹すっきりスリム教室 運動deリフレッシュ教室
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	倒れんジャー
31	木	インフルエンザ助成終了

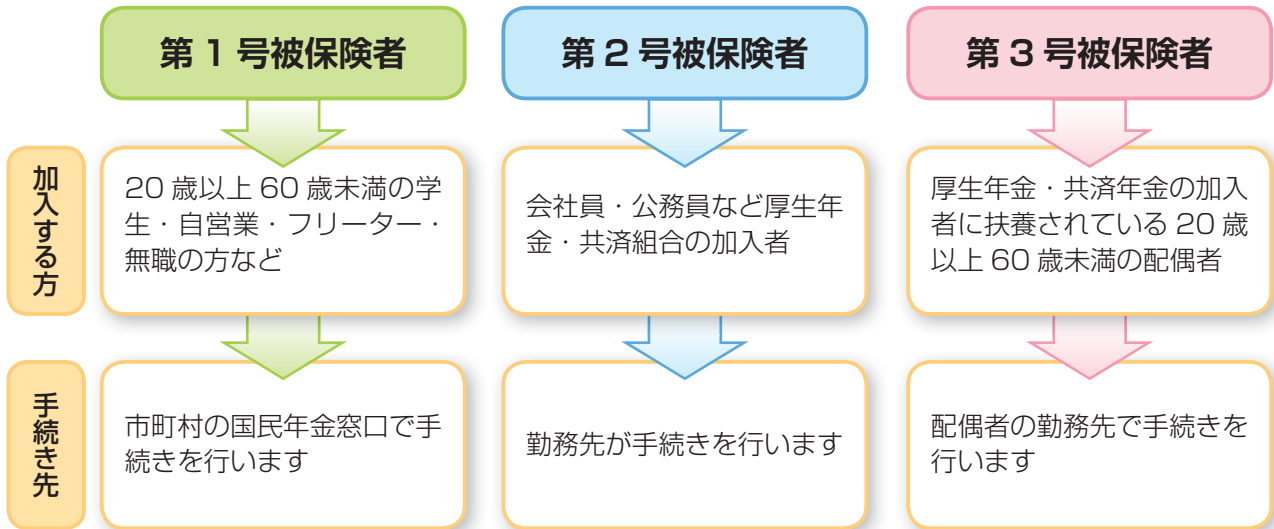
お問い合わせ先
保健センター

☎43-8060

新成人のみなさんおめでとうございます

20歳がスタート！国民年金

日本に住む20歳以上60歳未満の方は、公的年金制度に加入することが法律で義務づけられています。国民年金保険料を納めた期間（保険料免除期間などを含む）が25年以上ある人が、原則として65歳から老齢基礎年金を受けとることができます。国民年金の被保険者は職業などにより、以下の3つのグループに分かれます。



こんなときは、必ず届出を！

20歳になったとき → 厚生年金・共済組合加入者以外は国民年金に加入の手続きをします
【届出先】 第1号被保険者→住民福祉課
第3号被保険者→配偶者の勤務先

会社を退職したとき → 国民年金に加入の手続きをします（被扶養配偶者の方も同様です）
【届出先】 住民福祉課

結婚や退職等で配偶者の扶養になったとき → 第3号被保険者への種別変更手続きをします
【届出先】 配偶者の勤務先

配偶者の扶養から外れたとき → 第3号被保険者から第1号被保険者への種別変更手続きをします
【届出先】 住民福祉課

所得が少なく保険料の納付が困難なとき → 学生納付特例制度・若年者納付猶予制度・保険料免除制度の申請をします
【届出先】 住民福祉課

手続きに必要なもの

- ・年金手帳または基礎年金番号のわかるもの
- ・印鑑

※上記の他に添付書類が必要な場合がありますので、事前に届出先にお問い合わせください

お問い合わせ先 住民福祉課 ☎42-1738

津波から身を守るために

津波避難訓練

なぜ訓練をするの？

東海・東南海地震等の大津波が想定される地震の発生により、印南町では、津波高約15mが予想され、甚大な被害がもたらされると考えられています。

その被害を最小限に抑える体制を築くためにも訓練が必要だと考えます。

どんな準備をしたの？

印南町自主防災会連絡協議会では、和歌山大学、関西大学をアドバイザーに迎え、8月から全5回のワークショップを計画し、その4回目として12月1日に避難訓練を行いました。1～3回のワークショップで、津波発生時に地域の中にいる人達全員が、確実に避難できるようにするための体制を築くことを目的と



▲避難場所へ運ばれる負傷者役の参加者

し、避難場所や経路、地域の課題等について話し合ってきました。

※ワークショップとは
司会進行役を中心に、参加者が自発的に作業や発言をおこなえる環境が整った場を作り、参加者全員で議論をおこない、課題を解決していく手法。体験型講座とも訳される。

訓練の内容は？

今回の訓練は、ワークショップで提案された新しい避難場所の適切

性、避難に要する時間、負傷者搬送の検証及び津波避難に関する認識を高めることを目的として実施されました。

対象となった自主防災会は印南地区、切目地区、山口区、宮ノ前区、古屋区です。

地区によっては負傷者役を配置したり、通行止め箇所を設定したりと、それらの対応を含めた、より実践的な訓練を行いました。

参加人数は？

今回の避難訓練には、約1,300人の方が参加し、各地区で設



▲指定された避難場所へ移動する参加者



▲避難場所で指示をする自主防災会関係者

定した避難場所へ避難しました。
この参加人数は、例年の避難訓練に比べ2倍以上の数です。ワークショップを始めとした自主防災会の各種活動での防災意識啓発の結果、防災への関心の高まりにつながったのだと感じます。

訓練後はどうするの？

この訓練後には5回目のワークショップが開かれ、訓練中の課題を検証する予定です。

地震はいつ発生するかわかりません。また、自宅にいるときに発生することもありません。

日頃から避難場所の確認や防災訓練への参加、非常用備蓄品の準備等を行い、地震・津波に備えましょう。

いべんとお知らせ なかまの紹介 みんなでつくる 掲示板

鈴木徹さん、シドニー、アテネ、北京、ロンドンと4大会連続のパラリンピックに出場されたプロアスリートです。

交通事故で右足膝下を切断、リハビリの一環で走り高跳びを始め、競技開始からわずか3ヶ月でシドニーパラリンピックの標準記録をクリア。日本人初の高跳び選手として、シドニーパラリンピックに出場。2005年には日本で初めての「義足のプロアスリート」となり、パラリンピック、ヨーロッパ選手権で銀メダルを獲得、世界ランキング2位に輝いています。

そんな鈴木徹さんの講演が印南町体育館で開催されます。

企画したのは印南町人権擁護委員会とメッセージハウス。講演会の開催に尽力された人権擁護委員の一人

失くしたのは足だけ。

得たものはもっと多くある。

鈴木 徹さんの講演会を開催!!

で、ボランティアグループ「メッセージハウス」の一員でもある石橋理代さんは鈴木さんの講演会を開いた理由をこう語ります。

「鈴木徹さんに出会ったキッカケは、3年ほど前に発行された、人権擁護委員向けの冊子です。その冊子の中に、鈴木徹氏の人権メッセージが記載されていました。

片足切断した後も、すごく頑張っている鈴木さんに思わず魅力を感じて他の関連する本も取り寄せ、読むうちに是非、町の子どもたちや皆さんに、『夢をあきらめない』をテーマにお話していただきたく思いました。一番感動したのは、『失くしたものは足だけ。得たものはもっと多くある。』と言って、すべてを前向きに考えていることです。」

また講演会開催にあたって、(株)ワークメイト(障がい者就労支援事業)のサポートや、人権擁護委員と一緒に計画を進めたこと、教育委員会、社会福祉協議会、そして住民福祉課など多くの協力や理解、サポー

トがあったことを大変感謝されました。

当日の開催は午後1時。午後1時30分より第2回大阪国際マンドリンコンクール独奏部門第2位を受賞された石橋敬三さんのマンドリン演奏があります。鈴木さんの講演時間は午後2時から。

赤ちゃんを連れての参加もOKです。ご家族そろってぜひご来場ください。

鈴木 徹 氏 講演会 「夢をあきらめない」

平成25年

1月20日(日)

会場 印南町体育センター

開場 午後1時

※午後1時30分までにご着席ください

午後1時30分より

マンドリン演奏

(演奏者・作曲者 石橋 敬三さん)

午後2時より

講演開始

主催 印南町人権擁護委員会
メッセージハウス

お問い合わせ先

☎0738-43-0247 (宮本)



堀池邦彰さんが 和歌山県農林水産業賞を受賞されました



農林水産業の振興・発展や農山漁村の活性化に貢献し、その業績が特に優れ、他の模範となる方の功績をたたえる「和歌山県農林水産業賞」、平成24年度の農業部門を堀池邦彰さん（津井）が受賞されました。

堀池さんは野菜栽培中心だった地域に先駆けて花き栽培に取り組みました。また、印南町花き連合会の会員として、花き栽培農家が頭を悩ませる課題、種苗費の削減のために低温育苗施設を導入するなど、低コスト化を実現させ、積極的に花き栽培の振興を図られています。

現在は印南町農業士会会長、印南町鳥獣被害防止対策協議会会長などの要職に就かれ、地域ぐるみで鳥獣害対策に取り組む推進体制の確立や、農業振興に加え、若手農業士への支援など、農業後継者育成にも尽力されています。

また平成12年12月から平成20年12月まで印南町教育委員として、健全な青少年育成に取り組むなど幅広く活動され、印南町の活性化にも大きく寄与されています。

ひまわり教室（育児教室）のお知らせ

1月の活動は「箱を使ってごっこ遊び」をします。小さい箱、大きい箱がいろいろな物に変身！ごっこ遊びでイメージする力を育みましょう。

- 日程 平成25年1月18日（金）
- 受付 午前9時30分～
- 場所 いなみっ子交流センター
- 持ち物 お茶・タオル



お問い合わせ先 教育委員会教育課 ☎42-1700

人の動き

平成24年12月1日現在

世帯：3,246世帯（-5）
人口：9,004人（-3）
男性：4,268人（-2）
女性：4,736人（-1）
※（ ）内は11月1日との比較です。

心配事相談所開設予定

開設日	会場	相談時間
1月10日(木)	印南町社会福祉センター	10:30 ～15:00

※相談日・相談場所は変更になる場合があります。1月10日は消費生活に関する相談も同時開設します。

お問い合わせ先
印南町社会福祉協議会 ☎42-1433

コミュニティバスの利用状況(11月分)

稲原ルート	切目川ルート	合計
5人	52人	57人



図書室通信 ～レッツ・リーディング～

新刊新着のお知らせ！

絵本・児童書

あるいてます
あんたがサンタ？
いぶりがっこちゃん
かいじゅうのさがしもの
ことばのゆらい図鑑①②
ジブリルのくるま
だじゃれどうぶつ図鑑
チャレンジミッケ！9
羽生善治の将棋の教科書
ふしぎな深海魚図鑑

みやにし たつや
佐々木 マキ
中川 ひろたか
富安 陽子
ヒサ クニヒコ
市川 里美
藪内 正幸
ウォルター・ウィック
羽生 善治
北村 雄一
ほか

一般書

有元葉子のひき肉料理
老いかたレッスン
夫は犬だと思えばいい。
国語が子どもをダメにする
新幹線お掃除の天使たち
そのノブはひとりの扉
七つの会議
編集ガール！
母性
汚れちまった道
ローマ法王に米を食べさせた男

有元 葉子
渡辺 淳一
高濱 正伸
福嶋 隆史
遠藤 功
劇団ひとり
池井戸 潤
五十嵐 貴久
湊 かなえ
内田 康夫
高野 誠鮮
ほか

new book

公民館図書室の本は、印南町ホームページから検索することができます。
<http://www.town.wakayama-inami.lg.jp/>



お知らせ

平成24年度 成人式のご案内

平成24年度の成人式を下記の日程で行います。印南町に住所のある方にはすでに案内状をお送りしていますが、町外に住所を移された方で参加を希望される方は、至急、教育委員会までご連絡下さい。

日時 平成25年1月13日(日)
受付 午前12時00分
式典 午後1時30分

会場 印南町体育センター

お問い合わせ先 教育委員会 ☎42-1700

雪国体験参加者募集!

今年も、雪国体験の参加者を募集しています。長野県の木島平スキー場で、スキーや団体生活を体験してみませんか。

日程 平成25年2月8日(金)～10日(日)
場所 木島平スキー場(長野県)
参加費 22,000円
参加対象 ジュニアリーダー
町内小学5・6年生及び中学生

募集人員 70名程度
申込締切 平成25年1月16日(水)

お問い合わせ先 教育委員会 ☎42-1700

港の朝市

毎月第4日曜日に紀州日高漁業協同組合では港の朝市を開催しています。とれたて新鮮なお魚をぜひご賞味ください。印南町支所からも出荷しています。皆様のご来場をお待ちしています。

港の朝市 1月の開催日
日時 平成25年1月27日(日)
午前9時～午前11時

場所 南塩屋漁港

お問い合わせ先 紀州日高漁業協同組合 ☎22-0451

川又地内でチェーン規制

国道425号線川又地内でチェーン規制が行われます。

規制期間 平成24年12月15日(土)
～平成25年3月31日(日)

※チェーン規制とは

通行に際してタイヤチェーン等を携行し、道路の積雪・凍結時には安全のため、チェーンを装着しなければならないことを言います

お問い合わせ先 日高振興局建設部 用地・管理課
☎24-2931

平成25年度一般(指名)入札参加資格審査の受付について (建設工事・測量コンサル等・物品製造等)

受付期間 平成25年1月4日(金)～2月28日(木)
(土・日・祝祭日を除く午前8時30分～午後5時15分)

提出場所及び問合せ先 〒649-1534 和歌山県日高郡印南町印南2252-1
印南町役場 総務課(物品製造等) ☎0738-42-0120
建設課(建設工事・測量コンサル等) ☎0738-42-1734

提出方法 持参または郵送(郵送は平成25年2月28日必着) ファイル綴じ不要
有効期間 平成25年度 1年間(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

※申請様式は印南町ホームページからダウンロードできます。
<http://www.town.wakayama-inami.lg.jp/>

平成24年度年末年始の救急医療体制について

※受診の際には、必ず事前に電話確認が必要です。

月日	診療時間	医療機関名	診療科目	所在地	電話番号
12月29日(土)	15:00～19:30(受付) 急患の場合のみ随時	国保日高総合病院	小児科 電話にて問合せ	御坊市藺 116-2	0738-22-1111
12月30日(日) ～1月3日(木)	10:00～16:00 急患の場合のみ随時	国保日高総合病院	電話にて問合せ	御坊市藺 116-2	0738-22-1111
12月30日(日) ～1月3日(木)	急患の場合のみ随時	国立病院機構 和歌山病院	呼吸器内科 循環器内科	美浜町和田 1138	0738-23-1506
12月30日(日) ～1月3日(木)	急患の場合のみ随時	整形外科北浦病院	整形外科	御坊市湯川町 小松原454	0738-22-3352
12月30日(日) ～1月3日(木)	10:00～16:00(受付) 急患の場合のみ随時	北出病院	小児科 内科・外科	御坊市湯川町 財部728-4	0738-22-2188